

令和6年度 生活・自立支援キャンプ 「曾爾どきどきキャンプ」

- [主 催] 国立曾爾青少年自然の家
- [期 日] 令和6年10月26日(土)～27日(日)
- [対 象 者] 児童養護施設に入所する子ども
- [参 加] 24名(うち施設職員4名)
- [担 当] 三木智拓(主任企画指導専門職)
坂本純一(企画指導専門職)
畠山朝浩(事業推進係員)



1 目的(趣旨)

ゆったりとした時間の中で、自由に心を解き放つとともに、散策や野外炊事など、体験活動やプログラムを通して、チャレンジしようとする素地を養う。

2 プログラム展開

10/26 (土)	11:15	12:00	12:45～15:50		17:00	19:00～20:30	20:30	21:00
	開会式	昼食	選択プログラム (亀山ハイキング、焚き火、丸太切り)		夕食 入浴	ナイトハイク	就寝準備	就寝
10/27 (日)	6:30	7:00	8:00～9:00	9:00～12:30		13:00		
	起床	朝の つどい	朝食 (カートンドッグづくり)	野外炊事 (ちゃんこ鍋づくり)		閉会式		

3 活動の様子



【亀山ハイキングのようす】



【焚き火を始めるようす】



【野外炊事のようす】

4 まとめ(参加者及び引率者の感想から)

- ・ ゆっくりとした時間の流れで有意義な体験でした。「明日もここに泊まりたい」と子どもからも発言があった。
- ・ 普段とは違った生活や子どもたちが中心に活動できたことがすごく良く、意義のあるものになったと思います。
- ・ ひとつひとつ丁寧に話してくださったので楽しく安全に過ごすことが出来ました。
- ・ 自然を感じられるとても楽しいプログラムでした。
- ・ ごはんおいしかったです。また来たいです。
- ・ 山登りが楽しかったです。
- ・ 焚き火もったしかったです。